

好評の体験型イベント “Aozora Factory”が三井アウトレットパークに登場！ ～学生と企業が産業団地の魅力を発信～

横浜市立大学 経営学コース芦澤美智子ゼミ（以下、芦澤ゼミ）^{※1}の学生と横浜金沢臨海部産業団地^{※2}の企業が、12月9日（土）に産官学連携の体験型イベント「Aozora Factory@三井アウトレットパーク横浜ベイサイド」を開催します。今回のイベントは、2017年10月に行われた「Aozora Factory 2017」に続き開催するもので、学生と企業が協働で6つの子ども向け体験型ワークショップを出展。参加者に地元金沢区の魅力や企業の技術等を知っていただく場を提供します。

芦澤ゼミの学生（主に1～2年生）は、起業体験プログラムの一環として本イベントの企画運営を担当。資金調達から仕入れ、マーケティング戦略立案、さらにイベント終了後には、決算、会計監査、株主総会まで一連の流れを実践的に行います。

<概要>

★ポイント★ 学生が企業とともに6つの子ども向け体験型ワークショップ（※裏面参照）を開催！

日 時	平成 29 年 12 月 9 日（土）11 時～16 時 ※雨天決行、荒天中止
会 場	三井アウトレットパーク横浜ベイサイド 施設内中央 くじらの噴水前広場 横浜市金沢区白帆 5-2 （シーサイドライン「鳥浜」駅下車 5 分）
主 催	横浜市立大学芦澤ゼミ、横浜市金沢区、Aozora Factory 運営委員会
後 援	三井不動産（株）、三井不動産商業マネジメント（株）
Web サイト	http://aozorafactory.com/



Aozora Factory2017 開催時の様子

■ Aozora Factory

横浜市立大学の「教員地域貢献活動支援事業^{※3}」（担当教員：芦澤美智子）の取組の一環として、横浜市金沢区を中心とした地域づくりと魅力の発信を目的に、産業団地の企業、金沢区役所、横浜市立大学の産官学が連携して取り組んでいます。2017年10月14日に「Aozora Factory 2017」（金沢産業振興センター）を開催。約150人のスタッフ（うち本学の学生100名）で準備運営を行い、当日は親子連れを中心に約1,000人の来場がありました。

※本イベントは、当日の取材をはじめ、芦澤ゼミの授業を含めた準備段階からも取材いただくことが可能です。

お問い合わせ先

横浜市立大学 研究推進部 研究基盤課長 竹内 紀充 Tel 045-787-2019
金沢区役所 区政推進課長 伊倉 久美子 Tel 045-788-7720

6つの子ども向け体験型ワークショップ（予定）

①パウチでスノードーム作り

（藤森工業株式会社）

詰め替え用パウチの技術を活用。参加者が自由にビーズなどの中身を入れてオリジナルのスノードームを作ります。



②段ボールで打楽器カホン作成

（関東プリンテック株式会社、株式会社共立紙器製作所）

段ボールで簡単に組み立てられる打楽器カホン。好きな絵を書いて自分だけの音のなるおもちゃを作ります。



③ウィンドチャイム製作

（株式会社中込製作所）

スチール家具・製品の端材の加工・塗装などの技術を活用。きれいな音のなる、色鮮やかなウィンドチャイムを作ります。



④しいたけ狩り体験

（永島農園）

横浜市金沢区育ちの「おひさましいたけ」。うまみと栄養分がたくさん詰まった採れたてのしいたけ狩り体験ができます。



⑤コマ大戦

（株式会社ミナロ）

ものづくりのプロが作った金属パーツを組み立てて、オリジナルコマを作ります。プラスチックや木で作られた既製品のコマとは全く違う回転に、大人も夢中になるおもちゃです。



⑥TONTON MAKIMAKI

（株式会社ヨコハマ機工）

「釘×糸」の組み合わせで、好きな図形を選んでカラフルな糸で思い思いに表現する『TONTON MAKI MAKI』や、釘を一瞬で打つことができる道具の試し打ちなど、男の子も女の子も楽しく遊べる、魅力的なワークショップです。



<授業スケジュール> ※すべての授業が取材いただけます。ご希望の場合は2日前までにご連絡ください。

授業時間：14時30分～16時00分（予定）

会場：横浜市立大学 金沢八景キャンパス 本校舎 108 教室

- 11月17日（金） 社長決め、会社設立、事業計画作成①（発注数決定）（終了）
- 11月24日（金） 事業計画作成②（販促方針）（終了）
- 12月1日（金） 事業計画説明会（各チーム発表）、賃金払込
- 12月9日（土） Aozora Factory
@三井アウトレットパーク横浜ベイサイド 当日
- 12月15日（金） 会計監査、株主総会準備
- 12月22日（金） 株主総会



三井不動産商業マネジメントの方を講師にお招きした授業の様子

参考

※1 横浜市立大学 芦澤ゼミ

経営管理論専攻。2014年4月発足。「起業体験プログラム（主に出展等のプロジェクト毎に疑似的に起業する教育プログラム）」を基軸とした実践的教育を重視して活動している。ローカルは大学の地元にある金沢産業団地、グローバルはフィリピンセブ島にフィールドを持ち、外部の方々と常に連携しながら活動。イベントの準備、実現のプロセスを通して学生が地域に入り込み、新しいアイデアを具現化する中で、経営学を生きた学問として学び、社会に貢献する実感を心得て主体的に成長することが期待される。

芦澤 美智子(あしざわ みちこ) プロフィール

横浜市立大学 国際総合科学群 准教授（国際総合科学部経営学コース、大学院国際マネジメント研究科国際マネジメント専攻）。博士（経営学）。1996年より公認会計士として会計監査、M&A 財務監査等に従事した後、MBA を取得。その後、産業再生機構とアドバンテッジ・パートナーズにおいて企業再生に携わる。それらの経験を踏まえて、現在は主に企業再生 M&A について研究している。2014年 M&A フォーラム賞受賞。ネットイヤーグループ社外取締役や M&A 第三者委員、横浜市の各種委員等も務める。

※2 横浜金沢臨海部産業団地

1960年代から住工混在などの解消を目的に埋め立てられた、産業集積エリア。製造業、卸・小売業、運輸・物流業を中心に主に中小企業が多く集まり、1,000 を超える企業・事業所が立地している。中でも、木材・金属・プラスチック等の加工業や、最先端の IT 技術、食品製造等、多種多様な製造業企業が集結する、日本最大級の「ものづくりの街」。

※3 教員地域貢献活動支援事業

横浜市立大学の教員の専門性や大学が持つ「知」のリソースを活かしながら、自治体・企業等から提案される地域課題を、調査・研究・社会実験等の活動を通じて協働で解決する事業。平成 29 年度は、新規事業 6 件を含む 14 件の事業に取り組んでいる。